

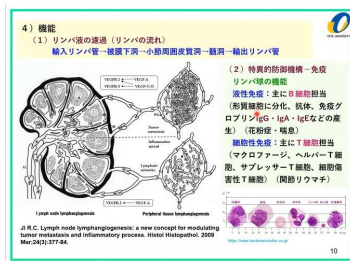
2023年度チャレンジ講座(第12回)を実施しました

12月6日(水曜日)、第12回(理系第6回)のチャレンジ講座を実施しました。今回は、福祉健康科学部の紀瑞成先生に「リンパ系の構造・機能およびリンパ管新生について」と題して講義をしていただきました。今回は14校187名の高校生が受講しました。



初めに、循環器系には血液系とリンパ系があることが紹介され、リンパ系の構造・機能・リンパ管新生について、順を追って講義をしていただきました。

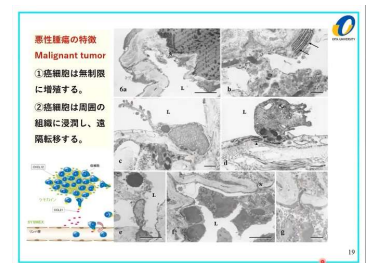
リンパ管には、毛細リンパ管・集合リンパ管・リンパ本幹があることを、画像を提示しながら説明されました。細胞の画像から体の状態を推測できることがあるというお話もされました。



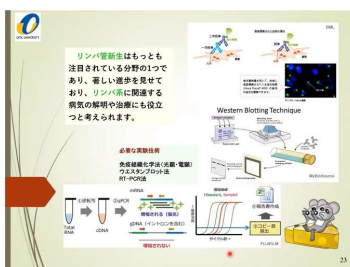
「リンパ節はそら豆に似た形をしています。実際にリンパ節を触ってみましょう」と呼びかけられ、生徒たちは自分の顎下を触って確かめていました。リンパ節を触ることで、悪性腫瘍があることに気付く場合もあるそうです。

続いて、リンパ管新生については、体の恒常性維持・体内代謝の調節・免疫機能の調整等の役割を果たしているという説明をされました。また、リンパ管新生と血管新生の違いを画像を用いて示していただきました。

リンパ管に関わる主な疾患は悪性腫瘍とリンパ浮腫であり、それぞれについて画像を用いて説明していただきました。特に悪性腫瘍については、無制限に増殖する、転移する、という特徴があり、このことを覚えておくように強調されました。



リンパ管は動脈硬化・心筋梗塞など心血管疾患に関与しており、リンパ研究は病気の解明や治療に役立つと考えられ、現在注目されている分野の1つであると教えていただきました。



講義で先生は、ご自身の研究成果を示す貴重な画像を多数見せてくださいました。受講した生徒の感想を紹介します。

○リンパ系の働きを知ることができ、もっと学びたいと思いました。

○途中で受講している人と一緒にリンパ節を触ったりして面白かったし、聞きやすかったので、受けてよかったなと思いました。

○貴重な論文やお話で、初めて知ったこともあって、とても勉強になりました。

○私の目指している大学、学部の話を知ることができてとても貴重な体験ができました。私達の身体は死ぬまでの付き合いなので仕組みを理解することはとても大事なことだと改めて感じました。